



# ○ インチンコウ（茵陳蒿）

## 語源

ヨモギ属 *Artemisia* の語源には、ギリシャ神話で月の女神、豊穡や多産の女神アルテミスにちなむ、などの説がある。  
種小名 *capillaris* は、ラテン語で「細毛状の、毛に似た」を意味する。  
カワラヨモギの春に出る若芽には、白い細毛が密に生えているため。  
和名のカワラヨモギは「河原に生えるヨモギ」という意味で、河原のほか海岸の砂地などに多く自生する。

## 基原

*Artemisia capillaris* Thunberg カワラヨモギ  
キク科 多年生草本

## 薬用部分

頭花

日本では一般に夏の花期の頭花を用いるが、中国では春先の全草を用いることが多い。中国では習慣的にこれを綿茵陳、秋に採取したものを茵陳蒿と呼ぶ。

## 産地

中国（安徽、湖北、陝西省など）、韓国、日本（長野、四国）

## 主な成分

精油：カピリン、カピレン、ノルカピレン、カピロン、カピラリン、 $\beta$ -ピネン、カピラルテミシンA、B  
クマリン類： スコパロン  
フラボノイド： ゲンクワニン、ラムノシトリン、シルシリネオール、シルシマリチン  
クロモン類： カピラリシン



## 主な薬効

消炎、利胆、解熱、利尿

## 代表的処方

主として黄疸の治療や肝臓、胆嚢の症状改善を目的に配剤される。民間薬として黄疸やじんましんの治療に用いられている。

## 【茵陳蒿湯】

インチンコウトウ

体力中等度以上で、口渇があり、尿量少なく、便秘するものの次の諸症：じんましん、口内炎、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ

（処方内容） 茵陳蒿／山梔子／大黄

## 【茵陳五苓散】

インチンゴレイサン

体力中等度以上をめやすとして、のどが渇いて、尿量が少ないものの次の諸症：嘔吐、じんましん、二日酔、むくみ

（処方内容） 沢瀉／茯苓／猪苓／蒼朮（白朮）／桂皮／茵陳蒿

## 【加味解毒湯】

カミゲドクトウ

比較的体力があり、血色がよいものの次の諸症：小便がしづって出にくいもの、痔疾（いぼ痔、痔痛、痔出血）

（処方内容） 黄連／黄芩／黄柏／山梔子／柴胡／茵陳蒿／龍胆／木通／滑石／升麻／甘草／燈心草／大黄

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「和漢薬の事典」「日本薬草全書」「家庭の民間薬・漢方薬」「中薬材鑑定図典」「一般用漢方製剤承認基準」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力  
**福田龍株式会社**

（お問い合わせ） 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11  
TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562  
URL：www.fukudaryu.co.jp